

## 様式2

### 平成20年度第4回文化財保護審議会 会議概要

- 1 審議会名 平成20年度第4回文化財保護審議会
- 2 日 時 平成21年3月24日 午後1時30分から午後3時30分まで
- 3 会 場 明科総合支所 第1会議室
- 4 出席者 百瀬（宗）会長、飯沼委員、宮下委員、宮島職務代理、百瀬（新）委員
- 5 市側出席者 望月教育長、高原文化課長、文化財保護係那須野係長、土屋
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人0人 記者0人
- 8 会議概要作成年月日 平成20年4月1日

#### 協 議 事 項 等

##### 1. 会議の概要

開会（百瀬会長）

教育長あいさつ（望月教育長）

文化課長あいさつ（高原課長）

報告事項

- 1) 平成20年度文化財保護事業について
- 2) 無形民俗文化財調査報告について
- 3) 国指定天然記念物分布調査について
- 4) 埋蔵文化財発掘調査について
- 5) 国・県指定・登録文化財について

協議事項

- 1) 石造文化財の指定について
- 2) 今後の文化財指定の方針について
- 3) 平成21年度文化財保護事業について
- 4) その他

閉会（百瀬会長）

##### 2. 審議概要

報告事項（事務局から報告）

- 1) 平成20年度文化財保護事業について
  - 平成20年度実施の文化財保護事業を報告する。
- 2) 無形民俗文化財調査報告について
  - 平成20年度に実施した無形民俗文化財調査の概要速報、全10件。詳細報告および文化財指定に向けての審議は平成21年度に予定する。
- 3) 国指定天然記念物分布調査について
  - 平成20年度に実施した国指定天然記念物分布調査の概要と、平成21年度に予定されている保存管理計画策定について報告する。
- 4) 埋蔵文化財発掘調査について
  - 平成20年度に発掘調査を実施したハツ口遺跡および三枚橋遺跡の調査成果を報告する。
- 5) 国・県指定・登録文化財について
  - 長野県南安曇農業高等学校第二農場日輪舎が国登録文化財として答申された。
  - 穂高神社の御船祭りの習俗、山口家庭園が県指定文化財として申請中である。

## 協議事項

### 1) 石造文化財の指定について

- 道祖神が500体あるからといって全部を指定するのは難しい。安曇野を代表するもの、時代背景がわかるもの、作った当時の人々の信仰がわかるようなものを指定したらどうか。石造物の指定の基準を決めて洗い直しをすればよい。(委員)
- 基準を決めて15~20体くらい指定できればよいのではないか。ある程度の特徴をもったものを指定できればよいと思う。石造物については信仰の対象として有形民俗文化財として指定した市町村もある。また、石造物として道祖神以外にも、文化から寛政頃の満願寺の丁石なども考えてよいのではないか。これは若澤寺、牛伏寺などで確認されているものと同じと考えられる。(委員)
- このまま石造物の指定をすすめる方針だが、基準を決めてまずは道祖神から取り掛かりたい。互いにどのような基準が適切か考えてきてほしい。(会長)

### 2) 今後の文化財指定の方針について

- この会議で報告された無形民俗文化財調査については、各位読んでいただきたい。平成21年度の方針としては、審議会に明科在住の委員がいないため明科の文化財をどうやって見出していくかがひとつの課題である。(会長)
- 文化財調査委員会などで景観に関するものなど今まで人目に触れてこなかった文化財も見つけて後世に残したい。(委員)
- 指定以外の文化財についても見直しをしていってほしい。(委員)
- 空保木城などその場所の記録をとどめておかないと情報として残らないような場所には簡単な標柱のようなものなど設置できないか。悉皆調査ができればよいと思う。(会長)
- 有形文化財のうち史料に関しては緊急避難的に県立歴史館に預けるという方法もある。(委員)

### 3) 平成21年度文化財保護事業について

- 事務局の予定通りすすめていただきたい。(全員)

### 4) その他

- 特になし